

## 専門職による子育て相談

乳幼児の子育てや、教育・保育施設などの子育て支援サービスの案内を行います。子どもの養育アドバイスなども行います。



こども家庭相談室  
TEL 23-5217

保育士 内田さん

妊娠中から出産後まで必要なサポートを行うほか、健康・育児に関する悩みを保健師、助産師、栄養士などに相談できます。



健康づくり課  
TEL 24-5256

保健師の皆さん

お子さんのことばや動きが気になる、育てにくさを感じるなど、作業療法士、保育士、公認心理士、相談支援専門員に相談できます。



こども発達支援センター  
TEL 23-3361

作業療法士 浅野さん

母子家庭等の自立に向けた相談や、女性が抱える心配ごと、未成年のお子さんがある方の配偶者暴力に関する相談も受け付けています。



子育て応援課  
TEL 28-8025

母子・父子自立支援員 西田さん



interview

保健福祉部次長

かげゆ たかひろ  
景由 隆寛さん

核家族化や都市化が進む中、子育て力の低下や子育ての孤立化が見られます。特にシングル家庭や近くに親族がいない、子育てのサポートを受けられない方や、ワンオペレーションで子育てしている方などへのケアが大切だと考えています。

市では今年度、「滝川市子ども計画（仮称）」の策定を進めていますが、施策の2つの柱の一つとして、子育て当事者であるお父さんやお母さんのレスパイトケア（休息や息抜きのサポート）ができる居場所づくりを目指しています。

どんなにかわいいわが子でも、24時間一緒だと感情がすべて子どもに向いてしまい、心身ともに疲れ、最悪の場合、育児放棄や虐待などにつながってしまいます。子どもと離れる時間も育児には必要です。子育てを休むことに罪悪感を感じる方も少なくありませんが、時として子育てを休むことも大切です。一時的保育を利用したり、健診時に相談したりするのもひとつです。入口はどこでも構いません、必要な支援へつなげます。

もう一つの施策の柱は、親子関係の形成と非認知能力の育成です。知能検査や学力検査では測定できない、集中力や探求心、さらには協調性や共感性といった才能の育成には、お子さんが日々の遊びや家庭生活を楽しめるよう育てることが大切です。お子さんの才能や感性を遮ってしまうことがないよう、集団の中に入ってみたいことや、新しいことに挑戦する機会を作っておくことも大切です。子育て支援センターなども活用してみてください。

### 「たきかわ子育てガイド」で情報を得る

妊娠から出産、子どもの健康に関すること、手当や助成、相談窓口などが1冊になっています。保健センターや児童館等で配付、または市公式ホームページ「滝川市子育て情報」でもご覧いただけます。



# 応援します！ たきかわの子育て

時代とともに変わる家庭環境や子育て事情。安心して笑顔で子育てができるよう、滝川市ではさまざまなサポートを行っています。滝川市の子育て施策や支援を紹介します。



子育て支援センター『ツイズの会』  
次回開催 令和7年1月9日(木)14時～16時 花月地域子育て支援センター

## 子育て環境の変化による孤立化

令和6年7月に行った、滝川市子育てに関するアンケート調査（小学校就学前保護者）では、約18%の家庭が緊急時や用事がある場合でも子どもを見てもらえない親族・知人がいないと回答しています。

また、約8%の保護者が子育てをするうえで気軽に相談できる人や場所が無いと回答し、核家族化や少子高齢化が進行する中、子育てに不安を抱え、孤立を感じている子育て家庭が少なくないことを表す結果となりました。

## 切れ目のない子育てサポートを目指して

市では、すべての子どもと子育て家庭を対象に妊娠から子育て期まで安心して、子育てしやすいまちづくりを進めています。

保健センターには母子保健に関する専門支援を行う『母子保健コーディネーター』や子育てに関する支援を行う『子育て支援コーディネーター』がいます。さらに保健師や保育士、歯科衛生士や栄

養士など、専門職員が妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、一つの建物で一貫して切れ目のない子育てサポートを行っています。

お子さんの育ちに合わせた必要な支援や制度、手当てについても、いつでも気軽に相談することが可能です。

## 多様な子育て支援で親子を応援

異なる子育て環境の中、家族の形に合わせたサポートができるよう、さまざまな子育て支援を行っています。

就学前のお子さんと気軽に遊びに行ける居場所として、市には2つの「子育て支援センター」があり、育児相談や発達相談などもできます。

また、市公式ホームページや市公式LINEで、子育てやイベント情報を発信しています。いつでもどこでも情報を得ることが可能です。

対面での相談に抵抗があったり、時間の余裕が無い場合には、メール (hoikui@city.takikawa.lg.jp) の子育て相談なども行っていますので、子育て環境に合ったサポートを選択してください。

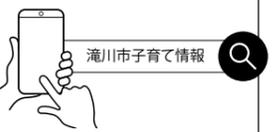
## LINEで子育て情報を受け取る

市公式LINEで子育てに関する情報を受け取れます。右記二次元コードから市公式アカウントを友だち登録し、トーク画面で「配信希望001」と送信。



## ホームページで子育て情報を検索する

市公式ホームページで子育てに関する情報を発信。ライフスタイルや成長に合わせた情報検索ができます（トップページ→ピックアップ→「滝川市子育て情報」）。



# 子育て支援センターの催し

申込・問合せ先 一の坂地域子育て支援センター (TEL 24-2850)

## 土曜日開放

開放時間内の好きな時間に来て遊ぶことができます。

一の坂地域子育て支援センター  
12月14日(土)、21日(土) 9時～16時  
花月地域子育て支援センター  
12月7日(土)、28日(土) 9時～16時  
対象 0歳～就学前幼児と保護者



## にこにこランチ (月1回開催)

要申込

各自で持参したお弁当をみんなで食べながら交流します。育児相談や栄養相談も行います。

一の坂地域子育て支援センター 12月17日(火)  
花月地域子育て支援センター 12月5日(休)  
時間 各日12時～13時  
対象 0歳～就学前幼児と保護者

## 地域訪問「みんなあ～つまれ」 ～みんなでクリスマス!～

地域の遊び場として、コミュニティセンターなどを訪問します(年10回)。

日時 12月12日(休) 10時～11時30分  
場所 まちづくりセンター  
内容 クリスマスにちなんだ遊びをします。  
対象 0歳～就学前幼児と保護者



## 子育て講座 (月1回開催) 「赤ちゃんの子育てワンポイント」

要申込

地域子育て支援センターの職員が0歳の赤ちゃんの成長と関わり方についてお話しします。

日時 12月18日(休) 10時～11時  
場所 花月地区児童センター  
対象 生後3か月～12か月までの乳児と保護者  
定員 10組 申し込み多数時は抽選  
申込期限 12月11日(休)

## はじめてシリーズ

子育て支援センターには、来館しやすいように「はじめましての日」があります(4P★参照)。

はじめでの利用が不安な方は「はじめましての日」に訪れてみてはいかがでしょうか。

また、転入者を対象とした「ようこそ滝川 転入者交流会」なども開催し、転入した親子同士が知り合うきっかけとなっています(次回開催令和7年1月18日(土)「転入者交流会・雪と遊ぼう」)。



10/10開催の転入者交流会では、市内の子育て関連施設を巡回するバスツアーを行い、7組の親子が参加しました。

# 遊びにおいてよ 子育て支援センター

子ども同士のふれあい、しつけや教育に関する悩み、子育てに対する心理的・身体的負担の解消など、子育てを多方面からサポートします。  
親子で気軽に参加してください。

保育所や幼稚園に通っていない、近くに子どもを見てくれる人がいない、転入してきたばかりなど、子育ては孤立しがち。  
就学前の親子の交流や情報交換の場として、子育て支援センターに遊びに来ませんか。

## 一の坂地域子育て支援センター (一の坂保育所内) TEL 24-2850

- おもちゃライブラリー(全年齢対象)
- ★はじめまして転入者さん(月1回)  
次回開催12月3日(火)
- 土曜日開放(月2回・P5参照)

## 花月地域子育て支援センター (花月保育所内) TEL 23-4562

- おもちゃライブラリー(0歳、1歳、2歳以上のグループ別)
- ★はじめまして赤ちゃん(月1回)  
次回開催12月26日(休)
- ★はじめましてもうすぐママさん(年4回)  
次回開催12月11日(休)
- 土曜日開放(月2回・P5参照)

おもちゃライブラリー  
予約不要で好きな時に気軽に遊びに行くことができます。  
9時30分～12時、13時～16時(月曜日～金曜日)



## 子育て支援センター利用者の声

子どもが1歳を過ぎて動きが活発になってきたので、一の坂子育て支援センターを利用し始めました。

一人っ子なんですが、自分より小さな子にはおもちゃを譲ってあげたり、同年代の子とはおもちゃを取り合ったりと、家では経験できない子ども同士の人間関係も身につけているようです。

土曜日開放の日は、パパの仕事がお休みなので、パパが支援センターに子どもを連れて行ってくれます。

私は自分の時間が持てて、パパも顔見知りのパパができたみたいです。



井手 美穂さん  
しょうき 翔貴くん(1歳9か月)

## こんな子育て支援もあります

### ファミリー・サポート・センター



子育ての援助をしてほしい人(依頼会員)と子育ての援助をしたい人(提供会員)による会員組織で、相互の信頼関係の下、地域の中で子育て家庭を支援していく仕組みです。

保護者の病気や買い物時の預かり、保育所や幼稚園の送迎などをサポートします。事前に入会手続きが必要です。子育て応援課 TEL 74-15179

### 一時的保育



保育所に入所していない就学前のお子さんを1日単位や半日単位で預けることができます。

保護者の傷病や就学等のほか、育児に伴う心理的・肉体的リフレッシュが必要な場合も利用できます。

子育て応援課 TEL 28-18025  
花月保育所 TEL 24-6051  
一の坂保育所 TEL 23-18420

## 冬だから遊べる・学べる。 冬でも遊べる・学べる。

子ども連れの外出が大変になる季節ですが、冬だからこそ楽しめる屋外施設もオープンします。

北電公園スロープではそり滑りやゴムチューブ滑りなどをして遊ぶこともできます(P9参照)。

また、市立図書館や、こども科学館は天気の悪い日でも安心して、お子さんと出かけることができる施設です。

ほかにも子ども向けのイベントもたくさん開催しているので、広報たきかわやLINE等でチェックしてみてください。



## 自分のこと、忘れていませんか?

子育てに集中するあまりに、自分自身の健康管理を怠っていませんか。親の健康は、子育てに必要な要素です。

保健センターで行う2歳時相談の際には、お父さん、お母さんの血圧測定、問診などの健康チェックも同時に行っています。「子育て」の主役は子どもだけでなく子育て当事者のお父さん、お母さんでもあります。

親子が心身ともに豊かで健康な子育てができるよう、お父さん、お母さんのセルフケアも忘れないうください。

【特集】 応援します! たきかわの子育て おわり